

中村じゅんや 議員だより



連絡先（事務所）：〒410-1107 静岡県裾野市御宿1500 全矢崎労働組合裾野支部内

<TEL> 055-997-1336

<E-Mail> junya_shizunaka@office.tnc.ne.jp

<FAX> 055-997-5745

<URL> http://www4.tokai.or.jp/Junya_susono/

市役所も議会もガタガタ？

残念なことに、官製談合防止法違反で職員が逮捕されたことを受け「裾野市」がクローズアップされ、これまでの信頼と市としてのPRは水の泡となり一気に消え去りました。一方で、議員が行う議会改革は、特別委員会を設置し2年間の活動を経て9月の議会で中間報告が行われました。正副議長の選考方法や予算決算における委員会の設置、議員定数の見直しなどに対する中間報告です。地方自治法による議長任期は議員の任期となっていますが、裾野市議会では「申し合わせ事項」として2年で交代しています。改革ではこれまでの「指名制」から、2年毎にしっかり議会の信任を得るべく「選挙」で選任することとし、実施方法については「議長が選考委員会を招集」して決定することとしました。しかし選考委員会が招集され様々方法を検討している中、「あと2年やりたい」と現任議長が辞表提出を拒みました。21人皆で取り組み結論を出したものに対して、即座にそのルールを無視した状態です。もう一度やりたいなら、再度立候補して信任を受ければ済むことです。誰のための議会なんでしょう？何のための改革なんでしょう？この2年間何事もなく進行した議長だから継続？ 何も変えられなかつたのでは？こんな事で議会を混乱させている場合じゃないのですが、ガタガタした定例会となってしまいました。

9月定例会が開催されました。

■平成28年度補正予算

今回の補正は都市計画に関する国庫補助の減額に伴うものと、今後のまちづくりに優先度を高めたい為の増額に伴うものが主です。

具体的に、駅西開発関連事業と、都市計画道路である平松深良線事業に関して、国からの補助金が予想より大幅に減額されておりました。当然本年度予定していた事業を縮小する事になります。

増額したものを抜粋紹介。

①0歳児のB型肝炎ワクチンの定期予防接種。

無償で3回のワクチン接種が可能になりますがあと4ヶ月しか残されておらず、本年度中に接種できない対象者がいる状態です。

②介護ロボット等導入支援事業補助金

おっ？と思いましたが、採択された内容は、画像処理付きの転落防止見守りセンサーだそうです。ある施設で応募した結果6台の設置が採択されたそうです。ベッドの見守りにおいて機械を採用する事で、介護負担の軽減が目的とか。

③市道1-15号線交差点右折レーン測量業務

兎島から市の斎場脇を通る道と、裾野市運動公園とのT字路部分です。駒門スマートインターチェンジを見据えた対策として測量するもの。隣町の施策が想定通り裾野に好影響を与えるのでしょうか？

岩手被災支援への御礼

台風10号により岩手県岩泉町にある私の父の生家が大きく被災しました。その際多くの皆様より物資の提供や励ましを頂きました。厚く御礼申し上げます。泥の掻き出しには床の解体、基礎の洗浄・乾燥といった作業が必要で、多くのボランティアさんに助けられながら実施。今は冬越しに向けて応急対策を行っております。まだまだ支援を必要としている地域です。引き続き可能な限りのご支援を頂けると幸いです。

■代表質問（中村分抜粋）

①工場や研究所の誘致を進めているが、相乗効果を狙い、女性の雇用を必要とする企業を積極的に誘致すべきではないか？

次の相乗効果を狙っての質問

- ア) 進学した女性が就職の為、裾野市に戻ってくる仕組み
- イ) まちづくりに、働く女性の視点を積極的に取り入れる仕組み
- ウ) 男女の出会い環境づくり
(男性多数企業は多いが、成婚率は低い状態を解消しよう)

A.現段階では、工場や研究所の分野で進めている今里地区の誘致を優先的に進めたい。今後更に他の企業誘致を検討する場合は、そのような政策的相乗効果も視野にいれる事が必要だと考える。

②4年後のオリンピック開催効果による海外観光客に対応する為、裾野にゆかりのある外国人視点を活用したまちづくりに取り組もう！



アプリで日本人はフェイスブック、外国人はInstagram等、視点が変わる。来てくれる人の視点で観光対策を打つため友好協会や市内の外国人研修生を活用しようではないか！

A.外国人においては口コミによる観光地検索が効果的であることを承知している。海外観光客を対象に、外国人視点の協議会等立ち上げについて研究する。



岩泉町民会館に物資搬入



泥搬出活動

■決算審査 厚生文教委員会 中村質疑

私は「質疑」の機会を使って、皆さまから寄せられる要望や意見などを行政に伝えるよう心掛けています。また一般質問では、市民の想い（理想）を実現させる手段や縦割り行政に横串を挿すような提案をする時に活用するようにしています。こうする事で私が普段考えている方向性を、行政の方々に知って頂き、様々な場面で発言する一言に注目してもらう事が目的です。
以下は、私の委員会質疑内容の一部です。私の視点に対して、意見・改善・不足視点のご助言などお寄せ下さい様、お願い申し上げます。

- 保育園料未払いの卒園者への対応について
個別訪問により支払を継続して求めているが個人を保護する為小学校等に情報を流す事ではなく、地道に回収しているのそうです。
学校その事は知らない。（連携は不要？）

- 市役所内の情報共有について（改善）
民選委員が改選されるが、緊急通報システム等に連絡先として登録された委員の情報更新は、利用者が届出しなくとも済むように、庁内で共有し、更新する様展開する。
(情報は行政の方が多いのに、共有する事が本当に少ない。様々な委嘱委員の雑用が減る事に繋がると思うのですが、、、)

- ジェネリック薬品の切替効果について
切替通知費用に約2万円掛けており、11.5%が切替たそうで、効果は約50万円でした。
(通知が届いた方は是非ご協力を)

- 介護予防事業の10年実施の効果について
介護認定前や要支援者に対して行う介護予防事業の実施により新規認定者数や重度化は若干ではあるが高齢化率より低く抑えられ、効ありと言える。（長期的な施策実施においても効果を確認する事を忘れずに実施せよ）

●教育委員会定例会の傍聴について

傍聴者はH27年度6名のみ。ホームページへの案内は場所も含めもっと早く掲載したい。
(子育てのしやすさとは、保育入園支援や医療費のみではなく、人生形成過程こそ重要。もっとその分野の窓口を開き、意識充実を図ろう！)

●給食センター運営委員会未実施について

事務職員が1名で機械故障も多く段取りできなかった。再発させぬよう対応する。
(当たり前です！食育、栄養指導、センターの環境等運営を話し合う機会無くして、どうするの？
施策は作業ではない事をしっかり認識すべし)

- 脱退が相次ぐ連合会への、同額補助支出について
市子連など定額補助で実施してきたあり方について見直し中である。根拠を明確にした補助額としたい
(連合会を抜け、地域での小規模活動に転身する団体は補助されていない。施策として必要な団体に対してどのように支援するのか、補助金も含めて見直す必要があるのでは？)

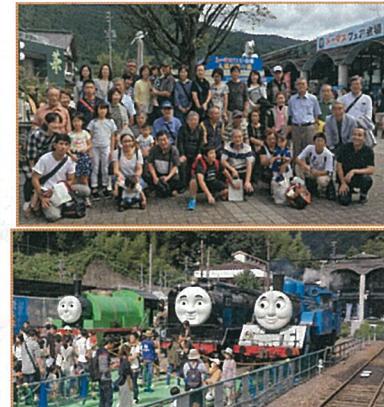
●男女共同推進事業ではない婚活事業について

昨年も指摘された事項である婚活事業については実施部署を見直すよう企画部に要望した。
(そもそも何を実施するにしても男女の共同はあたり前。この部署の役割は、思想展開と全庁での実施監視でしょう。女性だけ特化した活動推進についても見直すよう要望。共同でしょ？)

各種活動のご紹介



岩手県人会メンバーで岩泉町を慰問。伊達町長に義援金と支援物資をお届けいたしました。



H22年度富岡地区区長OB会の旅行にやっと家族で参加できました。
掛川花鳥園、大井川鉄道SL体験でした。
世代問わず交流できる機会は宝。こういった関わりが地域を強くしていくのだと思っています。



活動報告会実施。多くのご来場ありがとうございました！

フェイスブックもご覧下さいませ！

たまには家の事も。軋む縁台の作り直し。
また数年頼みますよ～！



嶽南ふるさとでファンケル会場ふわふわイベント監視員にチャレンジしました。

